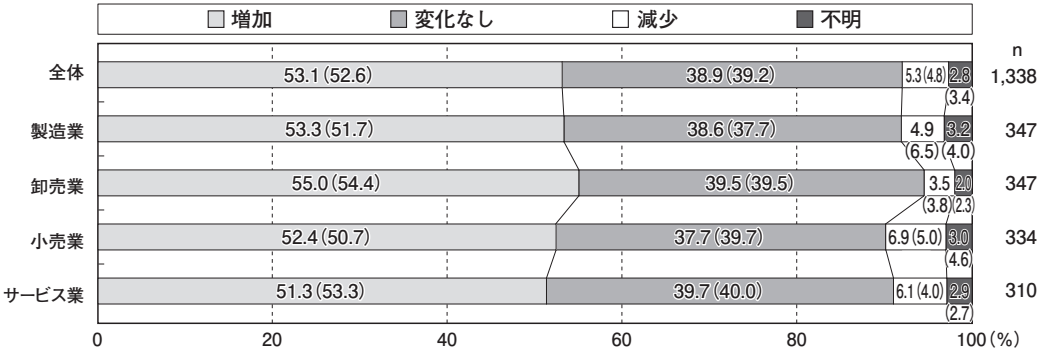


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）1月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が53.1%（前回調査 52.6%）と最も高く、「変化なし」が38.9%（同39.2%）、「減少」が5.3%（同4.8%）の順で続いた。

図表6 コストの変化（前年同月比）



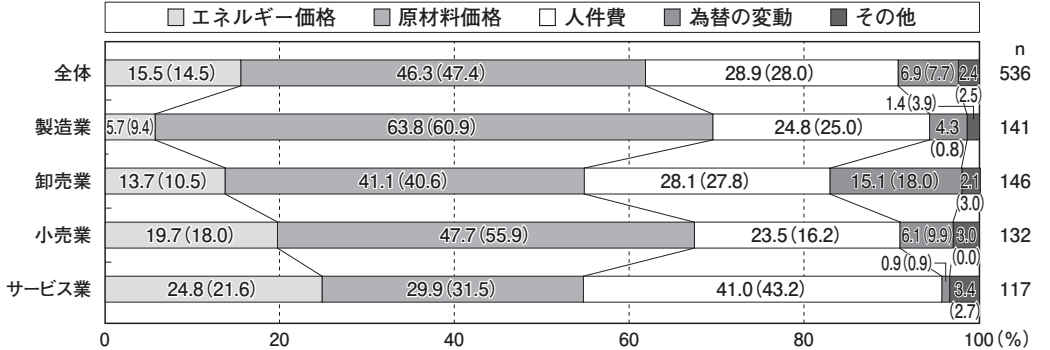
注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和7年1月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が46.3%（前回調査 47.4%）と最も高く、「人件費」が28.9%（同28.0%）、「エネルギー価格」が15.5%（同14.5%）、「為替の変動」が6.9%（同7.7%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が63.8%（同60.9%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の15.1%（同18.0%）、サービス業は「エネルギー価格」の24.8%（同21.6%）と「人件費」の41.0%（同43.2%）がそれぞれ高い。

図表7 コスト増加の最大の要因



注）コストの変化（前年同月比）（図表6）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
（ ）内は前回調査（令和7年1月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。